

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、 工夫している点 など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	利用人数が多い時は少し狭く感じるが怪我がないように配慮している。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	0	利用人数に応じた、職員人数を配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	3	段差が多くあるが、クッションやテープなどを使用けがしないような配慮をしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	子どもたちと清掃しており、活動しやすいような空間になるように配慮をしています。
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1	職員会議をや朝礼通じて全員で取り組んでいます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	アンケート実施し、その都度改善に取り組んでいる。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	公開しています。今後も継続して公開していきます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	今のところ実施していません。今後検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	定期的に社内研修に参加できるようにしています。
適切 な 支援 の	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	日常の利用状況から小さな変化を伝え合いアセスメントできるようにしています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	標準化されたツールは用いていません。独自のアセスメントシートや発達評価を行っている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	モニタリングや担当者会議日々の関わりから、保護者様とご利用者様のニーズに沿って計画書を作成しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	個別支援計画を把握し発達に沿った支援を行っています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	月に一度活動会議を行い、意見交換を行いながら立案しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	ご利用者の発達状況や特性に合わせた活動を行っています。ご利用者の成長に合わせてプログラムを変更しています。

提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	一人ひとりの特性や性格を考慮しながら、計画を作成しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	朝礼で送迎の場所、業務、活動の内容その日の業務を確認しています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	支援終了後に振り返りを行い、翌日の改善に繋げるよう取り組んでいる。支援終了後に時間がない時は翌日振り返りをしています。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	日々の様子を連絡帳を使って記録を取っており、後の支援に生かしている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	6か月に一度モニタリングをして、新たに支援計画書作成をし、保護者様に説明をさせていただいています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	児童発達支援管理責任者又は担当者が出席している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	1	関係機関連携会議や送迎時の申し送りの際に情報共有を行っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	現在、医療的ケアが必要なお子様はいません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6	0	現在、医療的ケアが必要なお子様はいません。会議などを通して情報共有を行っています。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	送迎時、担当者会議などに情報を共有しています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	支援の内容を共有しています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	参加できる研修は参加しています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	現在、交流の機会は設けていません。今後交流を促す機会を持てるような活動を考えていきます。
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	1	参加できる研修は参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	送迎時や連絡長、また必要に応じて電話連絡して情報共有に努めています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	3	保護者向けに実地できていません。

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	運営規定、利用者負担については契約時に説明を行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	6か月に一度モニタリングをして、新たに支援計画書作成をし、保護者様に説明をさせていただいています。
	34	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	相談はその都度応じています。職員間で話し合い、対応、支援を行っています。
	35	父母の会の活動を支援し、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	月に一度の保護者参加の行事を開催し保護者同士の交流の場を設けています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	相談はその都度応じています。職員間で話し合い、対応、支援を行っています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	活動内容や活動の様子などをSNSを使用して情報発信に努めています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	職員間で十分注意するよう徹底しています。今後も十分に注意して取り扱っていきます。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	連絡帳や送迎時に情報共有を行っています。緊急の場合は電話連絡を行っています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	今後検討していきます。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0	各種マニュアル作成後や変更後、職員と保護者に周知しています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	避難訓練を子どもたちと定期的に行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	6	0	契約の段階で確認し、職員に情報を周知しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	アレルギーをお持ちの利用者の方には利用開始時に確認を行っています。該当者がいた場合は再度確認を行いながら気をつけています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	ヒヤリハットがあった時は報告書を作成し職員みんなで情報を共有しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	年一回、虐待防止の研修を行っています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	0	マニュアルに基づき適切に行っています。身体拘束を行うご利用者はいませんが身体拘束の可能性がある場合は、保護者に事前に説明を行います。